

歳入81億円 歳出76億円を検証

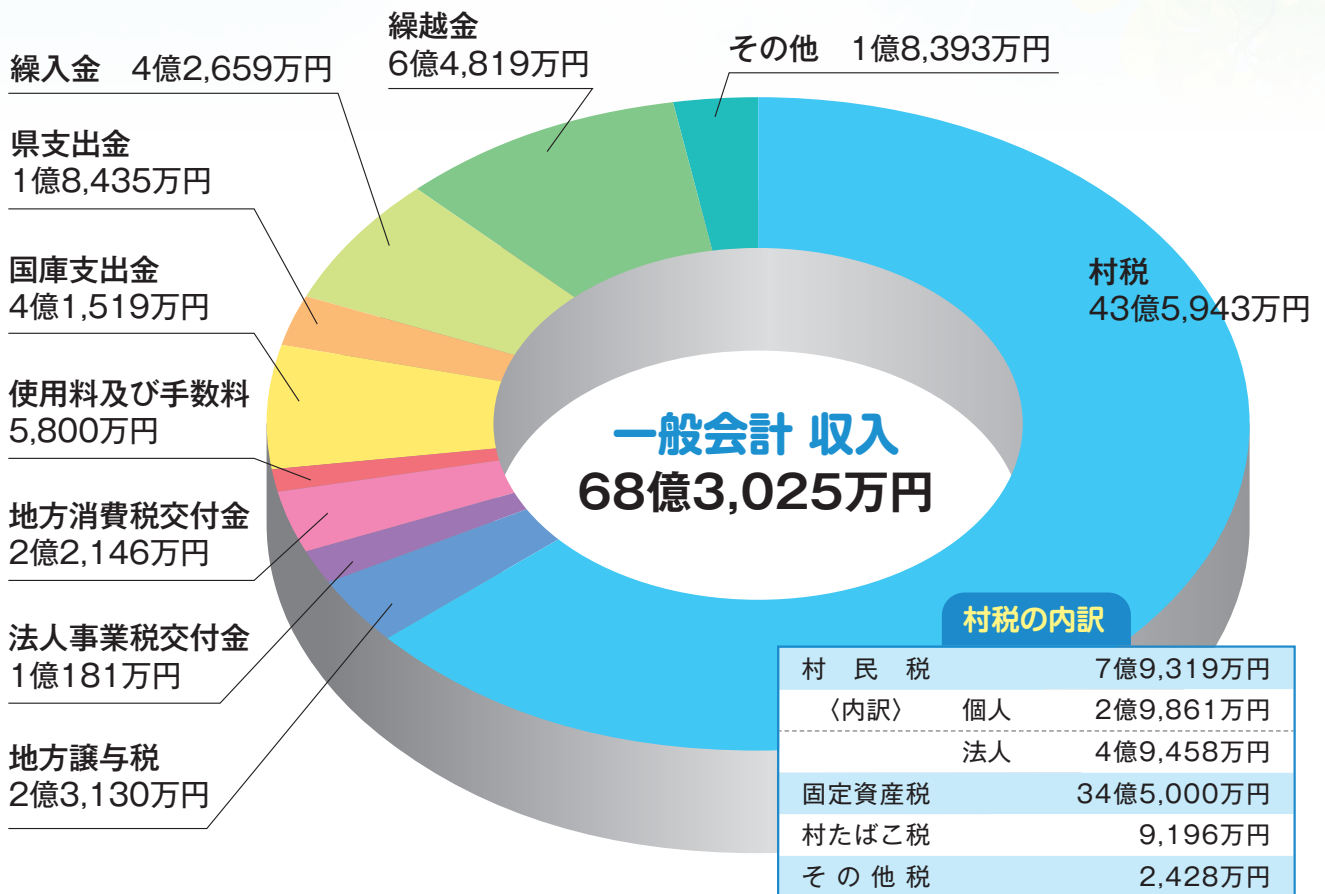
9月定例会のあらまし

9月定例会は、1日に招集され、20日までの20日間の会期で開かれました。

招集日には、条例改正1件、補正予算3件、令和4年度の決算認定6件の計10議案が提出されました。

最終日には、人事案件2件、議員提出の条例制定1件、意見書3件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決・認定・同意・採択しました。

一般質問は、会期14日目(9月14日)に9人が当面する村政の問題を質問しました。



会計別の決算状況

会計名		歳入額	歳出額	差引額	
一般会計		68億3,025万円	64億3,515万円	3億9,510万円	
特別会計	国民健康保険	5億3,109万円	5億2,554万円	555万円	
	農業集落排水処理施設事業	1億8,055万円	1億245万円	7,810万円	
	土地取得	24万円	24万円	0円	
	介護保険	保険事業勘定	4億8,470万円	4億6,800万円	1,670万円
		サービス事業勘定	116万円	91万円	25万円
	後期高齢者医療	8,899万円	8,894万円	5万円	

物価高騰対策事業(総務費)

約1,733万円

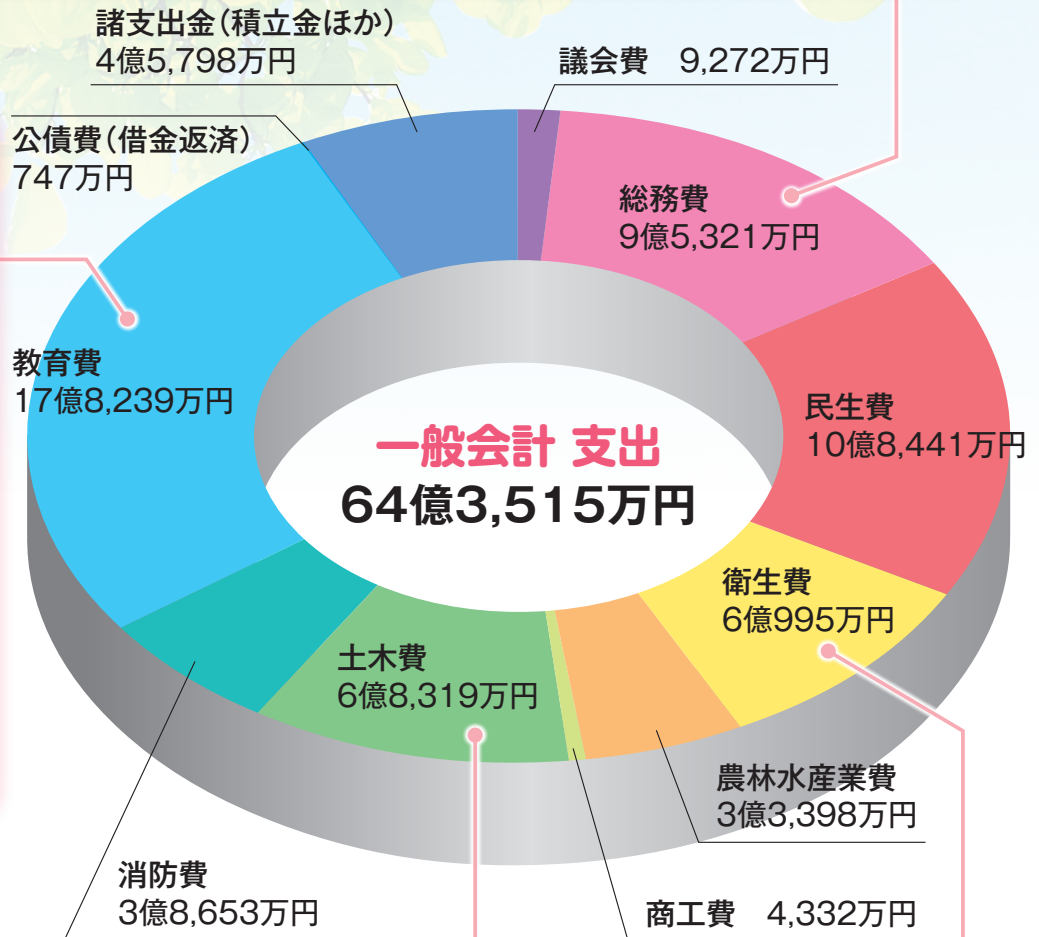
村内世帯を対象に、額面1万円の商品券を交付しました。



中央公民館等 大規模改修工事 (教育費)

約11億8,800万円

中央公民館およびホールの長寿命化を図るため、大規模改修工事を行いました。



梅之郷一時避難所建設工事(土木費)

約3億2,525万円(令和4年度分)

梅之郷地区において、避難所を建設しました。(令和4年8月から供用開始)



飛島聖苑火葬炉改修工事・ 遺体冷蔵庫等購入(衛生費)

約4,906万円

飛島聖苑の火葬炉を大型炉に改修し、遺体冷蔵庫等を購入しました。



* 一般会計歳出額64億3,515万円を住民(4,638人)1人当たりになると、138万7,485円

一般会計

質疑

県派遣職員給与等負担金

問 今後は派遣をなくす方向で考えているのか。

答 現段階では、なくす方向での考えは持っていない。

問 増えることもあり得るのか。

答 状況によっては、増えることもあり得る。

防犯カメラ設置

問 防犯カメラの設置による効果は。

答 犯罪が減少していると考えられるが、警察からは結果についての報告を受けていない。

飛島バス法定協議会補助金

問 補助金が減少した理由は。

答 乗客が前年度より増加したため補助金が減少した。

社会福祉協議会補助金

問 前年度に比べ補助金が増加した理由は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響等で中止していた事業が徐々に再開したため。

ふれあい温泉

問 清掃業務の内容について教えてほしい。

答 全体的な清掃は敬老センターを含めた建物全体で行っており、簡易清掃は日常的に行っている。

遺体冷蔵庫購入（飛島聖苑）

問 どのようなときに使用する想定なのか。

答 ご遺体を自宅等にて安置することが困難な場合等を想定している。

討論

反対 …… 橋本 渉 議員

子どもたちの学校給食費無料等、子育てやお年寄りへの支援をしていただいているが、住民負担軽減について、もっとやってほしいという立場から、反対する。

賛成 …… 鈴木 康祐 議員

「活気・魅力・人づくりの村」の推進に向け、事業計画に沿った実施がなされ、適切に執行されており、今後も最良な事業の推進と予算執行を望み、村民の生活環境の向上に努力されることを願い、賛成する。
(賛成多数で認定)



飛島バス



防犯カメラ



ふれあいの郷



飛島聖苑

温水プール管理運営委託

問 予算より大幅に安くなったが、管理はどのように行っているのか。

答 完了届時にしっかりとチェックをしている。



温水プール

特別会計

国民健康保険

質疑

問 基金は幾らあるのか。

答 令和4年度末で約1億46万6千円。

問 保険税よりも多くの基金をもっているが、この基金を使用して値下げはできないのか。

答 令和3年3月31日現在で約1億6千万円の基金があり、現在までで保険税の不足により約6千万円取り崩した。保険税については、今後基金を活用することも考えているが、保険税の見直しも検討している。

問 保険税の値上げは。

答 令和6年度から、資産割をなくして標準税率へ段階的に移行していきたいと考えている。値上げも含め、国民健康保険運営協議会で審議し、検討を考えている。

問 令和6年度から値上げする可能性があるのか。

答 可能性はある。

問 保険税の収入未済の原因は。

答 督促等を行ったが、払っていただけなかった分である。

問 収入未済額は不能欠損になるのか。

答 次年度に滞納繰越分として処理を行い、払っていただけるように努力する。

問 療養給付費が不足した場合、どのような対応をするのか。

答 万が一そのような事態が発生した場合には、予算の流用・予備費の活用を検討し、できない場合は専決処分をお願いすることになると考えている。

討論

反対 …… 橋本 渉 議員

保険税の負担が大きく、値下げをしてほしい。一般会計からの繰入金もできない状況で、今後負担が増大する可能性があるため、反対する。

賛成 …… 伊藤 豊 議員

高齢化の進行や医療の高度化により医療費は増加傾向にあるなど厳しい状況の中で財政確保に努めている。また、保健事業の充実により、住民の健康と維持増進、生活習慣病の予防や改善に取り組んでいる。今後も健全な運営を確保するため、堅実な国保財政を望み、賛成する。

(賛成多数で認定)

農業集落排水処理施設事業

(全員賛成で認定)

土地取得

(全員賛成で認定)

介護保険

質疑

問 基金は幾らあるのか。

答 令和4年度末で8228万6千円。

問 令和4年度は、基金積立

金が約1千万円、繰越金が約1600万円。合わせて約2600万円の保険料が余ったということが。

答 繰越分については精算・償還し、余剰については基金となる。

問 保険料を1人当たり約1万円値下げしても、会計としては大丈夫なのは。

答 介護給付等の見込み額を算定し、幹部の指導を受けながら今後の状況を見極め、策定委員会で承認を受けていきたいと考えている。

討論

反対 …… 橋本 渉 議員

保険料は愛知県下で2番目に高い。高い保険料のため、基金がどんどん増加していくという状況なので、基金積立金を使って保険料の軽減のために値下げをすべきだと考えるため、反対する。

賛成 …… 中山恵美賀議員

今後も高齢化が急速に進展する中で、これまで以上に要介護状態になる方を増加させないよう、より一層介護予

防事業が積極的に展開される

とともに、サービスを必要とする高齢者の方が必要な介護保険サービスを受けられるよう、適切な運営を図っていただけをお願い、賛成する。

(賛成多数で認定)

後期高齢者医療

討論

反対 …… 橋本 渉 議員

制度自体が、お年寄りを医療から追い出す、負担を増大させるような内容になっていると考えるため、反対する。

賛成 …… 服部 高志議員

高齢者の保険料を広域連合に納付するための会計であり、高齢者が安心して医療を受け続けられるようにするための制度である。高齢化が進み被保険者数の増加や医療の高度化によって増え続ける高齢者医療費を国民全てで支える保険事業のさらなる充実を願ひ、賛成する。

(賛成多数で認定)

監査委員の決算審査意見

令和5年7月10日から24日にかけて、監査委員伊藤幹男氏・

中山恵美賀氏により、決算審査が行われました。

審査した結果をまとめ、8月23日に意見書として村長に提出しました。

審査の結果および意見

令和4年度一般会計、特別会計の歳入歳出に関する調書類は、関係法令に準拠して作成されており、決算計数は関係帳簿および証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められました。また、基金の運用状況を示す書類の計数についても、特に問題とする事項はありませんでした。

予算編成については、真に必要な分野に重点的かつ効率的に予算配分がされました。

一般会計では、形式収支、実質収支が黒字となっており、必要な財源の確保と効率的な財政運営に努められた結果であると認められます。常にコスト意識を持って、最小の経費で最大の効果が得られ

るように創意工夫を行い、不用額の削減に努めてください。

大規模な自然災害も心配されておりますが、社会情勢の変化に対応しながら、本村の自然・地理的条件を踏まえ、限られた土地資源を有効活用し、関係機関や地域と連携を図りながら、長期的・広域的な視野に立ち、必要度・重要度の高い事業に取り組んでいただくことを要望します。

最後になりますが、職員一人一人が意欲を高め、第5次総合計画の基本計画に掲げる「災害に強い・活気・魅力・人づくりの村」とび「しま」を将来像に取り組まれることを要望します。

審査意見より(要旨)



意見書を村長に手渡しする監査委員



決算審査を行う監査委員

条例制定・改正

災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当等に関する条例の一部改正

新型インフルエンザ等対策特別措置法および内閣法の一部を改正する法律の施行に伴い、改正するもの。

(全員賛成で可決)

飛鳥村議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

地方自治法の一部を改正する法律により、議会議員に係る請負に関する規制の明確化および緩和がなされ、政令で定める一定金額(300万円)までは、村との請負が規制の対象から除かれることとなったため、必要な事項を定めるもの。

(全員賛成で可決)